

平成 29 年 8 月 23 日

各 位

九州大学 大学院農学研究院
環境農学部門 生産環境科学講座
農産食料流通工学分野 教授候補者選考委員会
委員長 下田 満哉

九州大学 大学院農学研究院
環境農学部門 生産環境科学講座 農産食料流通工学分野
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座 農産食料流通工学分野 教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 環境農学専攻 生産環境科学教育コースおよび農学部生物資源環境学科 生物資源生産科学コース担当教員となります。

環境農学部門は、生物生産・資源利用と環境との調和をミッションとし、地球スケールからナノスケールまでを対象にした時空間的マルチスケールの視座と生物生産・循環型資源利用の視座から、生物生存・生物生産環境の創生・保全・修復と適正化を図り、環境と資源利用が調和した高度で持続可能な社会の構築に寄与する環境科学、生産科学および資源利用科学に関する先端的かつ学際的な教育研究を推進することを目的としています。

同部門にあつて生産環境科学講座は、灌漑利水学分野、水環境学分野、土環境学分野、土壌学分野、気象環境学分野、農業生産システム設計学分野、農産食料流通工学分野の7つの分野からなります。当該講座では、農業生産と農村生活の基盤となる土・水・気象環境および農業生産・流通システムの総体である生産環境を、持続可能性、効率性、安全性、快適性の観点から工学的的方法論に基づいて創生・保全・修復することを目的としています。すなわち、環境調和・物質循環型の持続的な生産・生活基盤の構築、快適な農村環境の創出、地域資源の持続的有効利用、農業・農村環境の多面的機能の評価と向上、地域防災と環境修復、農業における生産・環境情報の有効利用、効率的で安全・安心な農業生産・流通システムの構築、農業生産システムの高度化技術・理論の構築、安全で高品質なフードチェーンの構築および途上国における生産環境の整備と食料の安定供給等に関する先端的な教育研究を行っています。

このうち、農産食料流通工学分野では、農産物の乾燥・貯蔵等の諸操作及び食料の高品質・安全流通に関わる理論体系の構築とこれら技術の高度化のための基礎ならびにその幅広い応用を視野に入れた教育研究を目指しています。

今回、採用予定の教授としては、当該研究分野が進める上記の教育研究内容を継承しつつ、部局の教育研究の将来像を踏まえ、特に、応用数学、熱工学、数値流体力学を基盤とした農産食料流通工学分野において優れた研究業績を有し、下記の教育研究を重点的に推進しうる方を求めています。

- (1) 農産物・食品の熱的操作の理論体系の構築と数値シミュレーションに関する教育研究
- (2) 農産物の安全性確保と安定供給のための貯蔵・流通技術の開発に関する教育研究
- (3) 高度情報化技術を用いた、食料の安定供給のための農産物の乾燥・加工・流通・利用技術に関する総合的システムの最適化に関する教育研究

3. 採用予定時期

平成30年4月1日

4. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者
- (2) 専門分野等について該博な知識を有し、大学院及び学部の教育研究に熱心で能力に富むこと。

5. 担当授業科目

- (1) 大学院修士課程

(環境農学専攻生産環境科学教育コース)

生産環境の科学(分担)、ポストハーベスト工学特論、熱と流れの科学(分担)、生産環境科学プロジェクト演習、生産環境科学特別研究第一、同第二など

(国際開発研究特別コース)

Bioproduction Environmental Sciences (分担) など

(2) 大学院博士後期課程

(環境農学専攻生産環境科学教育コース)

生産環境科学特別実験, ティーチング演習, 国際演示技法, 生産環境科学特別演習
など

(国際開発研究特別コース)

生産環境科学特別実験など

(3) 学部

(生物資源環境学科生物資源生産科学コース生物生産システム工学分野)

農産食料工学, 熱工学, 応用熱工学, 生物生産システム工学実験 (分担), 科学英
語 (分担), 卒業研究など

(国際コース)

Agro-production Environmental Engineering (分担) など

(担当可能な基幹教育科目)

基幹教育セミナー, 課題協学科目など

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類

(1) 略歴書

(2) 業績目録 (新しい順に記載)

I. 原著論文 (著者名, 題名, 掲載雑誌名, 巻, 頁, 発行年の順。本人の氏名に
アンダーライン, 本人が責任著者の場合は*)

(i) 査読付雑誌

(ii) 査読なし雑誌

(iii) 査読付き国際会議プロシーディングス

(iv) その他

II. 著書 (著者名, 題名, 発行所, 頁, 発行年)

III. 総説, 解説等 (著者名, 題名, 掲載雑誌名, 巻, 号, 頁, 発行年)

IV. 特許

V. 学会等での受賞

VI. 国際学会等招待講演

VII. 外部資金導入実績 (名称, 研究課題, 期間, 金額, 代表・分担の別)

VIII. 教育実績

IX. その他: 特記すべき事項

(3) 主要論文の別刷又はその写し (10編以内)

- (4) これまでの研究の概要と今後の研究に関する抱負 (1,500 字程度)
- (5) これまでの教育の実績と今後の教育に関する抱負 (1,500 字程度)
(教育実績のない場合は、今後の抱負)
- (6) 上記 (1) ~ (5) については、印刷物と共に、PDF化し保存したCDまたはUSB
- (7) 推薦書
自薦の場合：自薦書および応募者の教育・研究について問い合わせのできる方2名の氏名および連絡先
他薦の場合：推薦書 (1 通)

7. 面接等

審査の過程で面接等を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

8. 提出締切および方法

平成29年10月20日 (金) 正午必着, 受付を証明できる方法 (書留, 宅配便等) によること。

9. 問い合わせおよび提出書類送付先

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門 食料化学工学講座
農産食料流通工学分野 教授候補者選考委員会

委員長 下田 満哉

電話：092-642-3015, E-mail：mshimoda@agr.kyushu-u.ac.jp

10. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法 (平成11年法律第78号) の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法 (昭和45年法律第84号)」, 「障害者の雇用の促進等に関する法律 (昭和35年法律第123号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (平成25年法律第65号)」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 大学院農学研究院, 大学院生物資源環境科学府, 農学部の教育研究の概要等は、次のホームページをご参照下さい。 URL: <http://www.agr.kyushu-u.ac.jp>
- (4) 応募書類は返却しません。尚, 提出頂いた書類に含まれる個人情報を選考以外の目的には使用しません。
- (5) 給与等については、次の部署にお問い合わせください。
九州大学農学部庶務係 (電話：092-642-2802)